

令和3年度 第3回うるま市地域公共交通会議
議事録

日時：令和3年12月3日（金）14：00～

場所：あまわりパーク 多目的室

開会

1. 会長挨拶

【会長】	挨拶	<p>コロナに終始する年になってしまったが、交通会議での審議のもと、実証Aの運行が実施できていることに感謝申し上げます。</p> <p>本日は、実証Aの経過報告と実証Bの計画について審議いただきたい。</p>
------	----	--

2. 委員出席の確認・会議の成立・開会の宣言

【会長】	出席の確認	<p>続いて、次第2. 委員出席の確認について、事務局より報告をお願いします。</p>
【事務局】	報告	<p>本日の委員の出席状況を報告いたします。</p> <p>委員会委員25名中名、出席者は18名です。</p> <p>野原委員、石川（満）委員、斎藤委員、吉田委員、神谷委員、については書面による意見提出がございます。</p> <p>平安座総合開発株式会社濱端委員、社会福祉法人うるま市福祉協議会在宅福祉課仲村委員、県交通政策課金城委員については、所用につき平識委員、川崎委員、大城委員が代理出席しております。</p> <p>津波古委員、喜屋武委員からは欠席のご連絡がありました。</p>
【会長】	会議の成立	<p>本日は、委員25名中18名が出席、5名から書面をもって意見提出がありました。委員の過半数以上が出席となりますので、うるま市地域公共交通会議設置要綱規則第6条第1項の規定により、会議が成立します。</p>
	署名委員指名	<p>会議録署名委員の指名についてですが、会議録署名委員は輪番制でお願いしたいと思います。</p> <p>今回の会議録署名委員は「名嘉山委員」と「大岡委員」を指名しますが、宜しいでしょうか。</p> <p>《両委員了承》</p> <p>後日、事務局がまとめた会議録の確認と署名をお願いします。</p>

3. 議事「報告」

【会長】	進行	議事「実証 A：公共施設間連絡バス実証運行の経過報告（速報）」について事務局より説明を受けた後、ご意見等ございましたら、伺いたいと思います。事務局より説明をお願いします。
【事務局】	説明	《 議事説明 》
【会長】	進行	ただいまの事務局の説明について、ご意見等はございませんでしょうか。
【事務局】	質疑 応答	都合により会場には出席いただいておりますが、書面による意見提出があった2名の委員のご意見について報告いたします。 《 意見報告・回答 》
【事務局】		7対3くらいでの割合で良い意見もあるが、これまで利用していた方からは使いにくくなったとの意見もあった。
【会長】		市民から分かりにくいという意見も直接もらったこともあった。
【委員】		利用者としての目線で話すとすれば、市内のポイントが追加されたことが周知されれば、悪い意見がなくなり良い意見が多くなると思う。
【委員】		利用者が増えた点について、これまでの移動手段が何だったか把握できているか。
【事務局】		新たな移動が促されていることも確認できた。これがなかった場合の移動手段としては、路線バスに加え、タクシーという意見も少なからずある。また、有償化しても抵抗感が少ないようであった。
【委員】		実施して1か月くらいだが、見ていると利用者があまりないような印象。この状況のままだと継続するのかどうか見通しはあるか。
【事務局】		具体的な人数をもって成功かどうかという判断基準を現時点では設けてはいないが、今まで公共交通を利用されていなかった方が使ってくれている印象はあり、これが定着してくれば成功につながってくるものと考えている。 従来よりも乗っている感覚はあるが、これまでの利用者数よりも乗っていることが確認できれば成功と言えると思う。
【会長】	議事 進行	他にご質問等ないので、 次の議題に移りたいと思います。

4. 議事「実証 B：デマンド型乗合交通実施計画について」

【会長】	進行	議事「実証 B：デマンド型乗合交通実施計画について」事務局より説明を受けた後、ご意見等ございましたら、伺いたと思います。事務局より説明をお願いします。
【事務局】	説明	《 議事説明 》
【会長】	進行	ただいまの事務局の説明について、ご意見等はございませんでしょうか。
【会長】	質疑 応答	都合により会場には出席いただいておりますが、書面による意見提出があった5名の委員のご意見について報告いたします。 《 意見報告・回答 》
【会長】		沖縄総合事務局運輸部企画室齋藤委員より意見があったので、その紹介をお願いします。
【事務局】		齋藤委員より意見があったので紹介する。 ①利用者は1時間前の事前予約とあるが、平日5日間などまとめて予約することも出来るのか。予約後に利用しなかった場合、キャンセル料は発生するのか。また、子供だけで予約や乗車することもできるのか。 こちらについては、1回あたりの予約には5回程度の制限を設ける予定であり、キャンセル料はいただかない。また、子供利用時は親の登録を促し、親の同乗を促したい。 ②エリア内の利用は一律400円であり「高齢者割引等はなし」とあるが、未就学児や障がい者についても同様か。また1時間前までに予約した方に限定とあるが、車両に空きがない場合でも同様な運用か。 こちらについては、未就学児等の利用も同一運賃とするが、今後の実証運行を行う場合は福祉の観点からも割引運賃の設定を考えたい。 ③通常のタクシー車両を用いることから、タクシー利用者に勘違いされないような表示を工夫していただきたい。 こちらについては、通常タクシーとの区別はマグネットを貼ることで対応したい。 ④実証前にKPIを設定しておく方が、実証後に効果検証しやすいのではないか。 こちらについては、P11で設定しており、効果検証していく。 他の4名の委員からは特に意見は付されておられません。
【委員】		エリア内400円、エリア間は800円で、委託内容には回数券の販売について触れられているが、割引率を設定しないのか。どのような形で販売するのか。

【事務局】	当初検討をしていたが、今回の実証は、料金を支払っても乗ってくれる意向があるかということを検証したい。回数券を設定すると割引設定になってしまうので今回は設定しない。当該の記載は削除する。
【委員】	P 8 右下の記載は与那城エリアではないのか。
【事務局】	与那城エリアの間違いであるので、修正する。
【委員】	前原エリア、与勝エリアで運行開始時間 30 分の差は何か。もう 1 点は 2 台ずつあるが、予約によっては 4 台が同一エリアを運行することもあるのか。重複する時間帯の設定の意図は。
【事務局】	エリア 1 は沖縄北 IC からの通勤を見込んでいる。
【委員】	朝 7 時 30 分沖縄北 IC の渋滞具合によってはバスがかなり遅れる。また、台風の時はどうのように判断するのか。できれば夕方のタクシーの配車状況を見ていただきたい。この状況で配車するのはかなり困難。乗務員がコロナで辞めている中で、ここに 1 台とオペレーターを投入するのはかなり心配である。
【事務局】	基本的にはバスに準じるサービスであるので、事前連絡も無くその場にいなければ無断キャンセルと判断してよいと考えている。オペレーターや夕方の運行については、今後タクシー事業者と調整したい。
【委員】	細かい要望や苦情はどこで受け付けるのか。タクシー会社か。
【事務局】	タクシー会社にかかってくる電話もあるかと思うが、基本的には市で対応したい。
【委員】	4 月・5 月の 2 か月間となっているが、コロナの状況次第で実験期間が変わる可能性があるか。運転手含めて 4 人乗車されるとのこと、ルールをどのようにするか。広報活動の中でマスク着用なども取り組むのか。
【事務局】	利用時のルールは市報でも広報したい。コロナの状況が見通せない状況ではあるが、緊急事態宣言などになれば止めざる得ない可能性がある。
【委員】	コロナ対策の補足で、相乗りタクシーでもコロナ対策の記載がある。男女の相乗りについても避けるといった記載がある。乗車も 3 名となっている。参考にしていきたい。また、オペレーターはどうするか。
【事務局】	通達の件は参考にさせていただきたい。オペレーターはタクシー事業者に手配していただけないか協議している。どこの 1 社が受けるかはまだ決まっていな

	<p>い。1時間に20本も予約が来るようなサービスとは思っていないが、場合によってはタクシー事業者外で予約を受ける可能性もある。</p>
【委員】	<p>P2「タクシーとの不当な競争が発生しないように」との記載があるが、路線バスとも調整が必要である旨記載願いたい。また、第2回の書面会議でも意見したが、路線バスも減収となっており厳しい状況である。今回は路線バスがカバーできないエリアでもあるので必要なサービスではあると思うが、路線バスとの共存の上でも慎重に検討していただきたい。</p>
【事務局】	<p>運賃に関する記載を訂正する。既存の公共交通の維持が最も基本だと考えている。</p>
【委員】	<p>実証Aでは利用者アンケート調査を実施予定だが、実証Bでのアンケート調査は検討しているか。利用者が集中し乗車できなかった場合も申し込みがあったことは統計として扱ったほうが良い。</p>
【事務局】	<p>WEBや紙面等でアンケート実施予定である。</p>
【委員】	<p>この会議はこれで終了か。</p>
【事務局】	<p>令和4年2月16日に第4回を予定している。</p>
【委員】	<p>保険の加入について確認しておいた方が良い。</p>
【事務局】	<p>確認する。</p>
【委員】	<p>P4年齢制限はあるのか。P11の登録者数はどうやって募集するのか。実証Aを無償でされているが、有償化は何年度ごろを見据えているのか。</p>
【事務局】	<p>年齢制限は設けないが、子供だけの利用は遠慮していただきたい。登録は市報や地域への説明の場で行いたい。また、有償化は令和6年度ごろで考えている。</p>
【委員】	<p>子供の年齢制限は。また、子供と同伴の親は同額か。</p>
【事務局】	<p>子細は今後検討したい。感覚的には、小学生は親同伴くらいと考えている。</p>
【委員】	<p>交通計画は重要だと思うが、市職員がどの程度自家用車を利用しているか。県庁はほぼ公共交通。ご自身たちもノーマイカーデーを設けて利用されたらどうか。例えば、庁舎間の文書のやりとりを公共施設間連絡バスで行うような取り組みもどうか。</p>

【事務局】	<p>職員の通勤を調査したところ、バス通勤は900名中10名程度。飲み会の時はバスで通勤してタクシーで帰ろうといった取り組みやモビリティ・マネジメントの取り組みを行っている。互助会で通勤利用のための自転車購入補助を3万円で行ったところ好評だった。市職員としてもモビリティ・マネジメントを推進していきたい。</p>
【会長】	<p>他に質問なければ、今回の議事で提案している運行形態、運行区域及び料金で実証実験を実施することに合意いただけるか。</p> <p>【委員】</p> <p>全会一致</p> <p>全会一致で合意いただけたので、この計画をもって実証に向けて進めさせていただきます。以上で本日の議事は終了し、進行を事務局へお返すする。</p>

5. 事務連絡

【事務局】	<p>説明</p> <p>本会議にて合意いただいた実証 B デマンド型乗合交通について、道路運送法に基づく申請手続きを進めて参ります。</p> <p>沖縄総合事務局運輸部陸上交通課様におかれましては、申請に係るご対応宜しくお願ひします。</p> <p>また、次回、第4回交通会議は令和4年2月16日(水)を予定しております。開催通知等については後日事務局から発送させていただきます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
-------	--

6. 閉会

【事務局】	<p>以上を持ちまして、本日の令和3年度第3回うるま市地域公共交通会議を終了いたします。</p> <p>長時間にわたり、活発なご意見、慎重なご審議ありがとうございました。</p>
-------	---